

## 6月市議会定例会

### 一般質問

6月市議会定例会では、6月21日(火)から23日(木)の3日間の日程で12人の議員が一般質問を行い、市政について、市長をはじめ関係理事者の考え方などをたずねました。紙面では各議員の質問の主なものを要約し、質問順に掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録やホームページをご覧ください。

6月21日(火)

#### 自民クラブ

仙波憲一 (30分)



- (1) 市長の政治姿勢について
- (2) 財政の諸問題について
- (3) 働き方改革の方向について

#### (2) 財政の諸問題について

**問** 平成29年から実施予定の国指定事務の財源をどう扱うか、新居浜市の対応と進捗状況と取り組み体制は十分か。特に人口などの数値目標を掲げている事業についてどうするか。財政の

見える化についての取り組みはどうか。トップランナー方式の進み具合はどうか。国の歳出改革に対しての今後の展望はどうか。

**答** 市税などの債権回収の強化や民間委託等の推進など、新居浜市行政改革大綱2016に基づき、さらなる行財政改革の推進に取り組み。人口減少への取り組みは、地方創生推進交付金を申請しており、総合戦略に掲げた施策を実行していく。平成29年度を目標に、固定資産台帳の整備と複式簿記を前提とした統一的な基準による財務諸表作成を準備中である。本市の地域特性を踏まえ、関係部局が連携し、創意工夫を凝らすことにより、国庫支出金の有効な活用に取り組める。

#### 公明党議員団

真木増次郎 (30分)



- (1) 参議院議員選挙について

- ① 18歳選挙権
- ② 外部立会人
- ③ 郵便投票

(2) ストレスチェック制度について  
(3) 図書館を使った調べる学習コンクールについて

(4) ドライブレコーダーの設置について

(5) 別子銅山小説出版事業について

(6) 市民相談について

① 路線バス

② 運転免許の自主返納

(5) 別子銅山小説出版事業について

**問** 別子銅山産業遺産群への観光客誘致が主目的ならテレビ映像化への準備は考えているのか。発注者が依頼する井川香四郎氏は脚本家として、成功を収めた人物であるので、原作さえ完成すればその後の展開は無制限に広がると考えている。また、小説とリンクして80周年を節目にご当地ソングの制作に取り組んではどうか。

**答** 映像化については、まずは小説を出版し、小説の魅力を読者層へ発信していきたいと考えている。ご当地ソングについては、シティブランド戦略にもつながる斬新な企画であり、先般NHKで、水樹奈々さんが歌ったことで「つがざくら」が周知されたが、これを契機と捉え、市制80周年記念事業検討委員会において記念事業の一つとして検討を進める。

#### いずみ会

大條雅久 (30分)



(1) 日本遺産への取り組みについて  
(2) 新居浜市地球温暖化対策活動宣言2016について

(3) 情報通信技術(ICT)の利活用と市民サービスの向上について  
(4) 小中学校の規模適正化について  
(5) 水道事業会計の健全化について

(4) 小中学校の規模適正化について

**問** 現在新居浜市内では児童数の減少が進み、別子を除く16校の小学校でも学年に1クラスしかない学校が3校ある。半分以上の学年が1クラスの学校を加えると5校になる。来年度には川西地区で複式学級対応になる事態が現実化する。教育効果のある適正規模を考えたとき、この現状をいかがお考えか。

**答** 現在検討が進められている公共施設再配置計画に合わせ、早期に学校適正規模検討委員会(仮称)を設置し、子どもにとって最適な教育環境の整備のあり方を主眼として、学校の規模や配置の考え方や具体的な方策について調査研究を進め、地域や議員の皆さんと議論を重

ねながら進めていく。

6月22日(水)

ご質問

三浦康司 (30分)



- (1) 農業委員会制度について
- (2) 空き家対策について
- (3) ごみ減量化について
- (4) 職員の長期病休者について
- (5) 近代化産業遺産について
- (6) えひめ国体について

(2) 空き家対策について

**問** 利用促進のために国土交通省は、全国の空き家情報をインターネット上に集約する方策として、地方自治体が個別に運営している「空き家バンク」を一元化し、民間情報サイトとの連携を検討しているところがある。新居浜市は空き家バンクへの参加はどう対応されるか。

**答** 今年度新居浜市版の空き家バンク制度を構築して全国に向けて情報発信し、本市への移住、定住の促進や空き家の有効活用を図っていききたいと考えている。国が進めている全国の空き

家バンク情報の一元化など開始される際には、本市も積極的に参画したい。

無党派

米谷和之 (20分)



(1) 修正された地域防災計画について

- ① 計画策定における庁内、庁外の連携
- ② 災害予防対策
- ③ 避難行動要支援者等への支援対策
- ④ 防災計画における目標設定

(1) 修正された地域防災計画について

**問** 計画策定に先立つ実態調査や、地域防災会議への防災士や避難行動要支援者自身の参画の必要性は無かったか。また、避難訓練を参加者による課題発見・解決型へ移行していくこと、避難行動要支援者台帳の登録促進と活用に向けた「安心カード」の作成、計画の実現性を高める明確な目標値の設定を提案する。

**答** 要援護者の意見などについては、要援護者の調査などを行っている民生委員や各自治会などからの意見を今回の防災計画に

反映した。防災訓練については、校区防災訓練において児童引き取り訓練や避難所運営訓練など各校区で工夫を凝らし、市民が自ら考えて行動する訓練を実施している。安心カードについては今後、実現に向け検討していく。目標値の設定については、計画に数値目標の記載はないが、各事業の具体的目標値の進捗管理により、計画の目標管理を行っている。

自民クラブ

田窪秀道 (30分)



(1) 緊急輸送道路について

- (2) 不登校の現状と対策について
- (3) 渡海船の安全管理について
- (4) LED照明への移行について

(1) 緊急輸送道路について

**問** 熊本地震を受け33道府県が災害対策基本方針を定めた地域防災計画を見直す中、県や市が指定している緊急輸送道路は指定避難所を考慮した形が本来望まれるが、市指定の緊急輸送道路を見る限り指定避難所の入口まで当該道路が到達していない箇所がある。このような設定で市民の生命と財産が守れるか。

**答** 緊急輸送道路については交通の混乱を防止し、市民の生命の安全確保に必要な物資輸送および応急対策人員を円滑、効率的に輸送することを最優先に指定しているが、避難所などへの道路については災害対策本部において避難ルートの指定などを行うこととしている。避難ルートが被災した場合、早期復旧を図るよう各関係団体に依頼したい。

無党派

井谷幸恵 (10分)



(1) 国保について

- ① 限界を超える国保料
- ② 一般会計からの繰り入れで保険料の引き下げ
- ③ 都道府県単位化の影響
- (2) 学校給食について
  - ① 給食費の無料化
  - ② 自校方式での給食調理室の建てかえ
  - (3) 高齢者の交通手段について
    - ① デマンドタクシーの土日運行
    - ② タクシー代の補助

(1) 国保について

**問** 限界を超える国保料が、高

い原因は国庫負担の割合が減っていることである。100万円の所得、二人暮らしで国保料は17万円である。生活できない。差し押さえされる人が増えている。高すぎる国保料に苦しんでいる人を放っておけない。当面1世帯1万円引き下げていただきたい。

**答** 平成22年度の国保料引き上げ以降、一般会計からの繰り入れなどにより国保会計の収支が赤字にならないようやりくりをしている状況である。県内11市の比較では、本市は1人当たり医療費は高く国保料は安いという状況で、国保財政は厳しさを増しているが、今後も制度を堅持していくため健全な財政運営を図っていききたい。

6月23日(木)

無会派

神野 恭多 (10分)



(1)安全・安心のまちづくりについて

- ① 総合防災拠点施設のあり方
- ② 県立新居浜病院建てかえに向けて

- (1) ② 県立新居浜病院建てかえに向けて

**問** 新居浜・西条圏域の中核病院である県立新居浜病院は、建築後40年以上が経過し老朽化が著しい。県議会6月補正予算に整備基本計画策定費が計上された中で、本市は建てかえに向けてどのような形で関わっていくのか。また国道11号バイパス側から本病院へのアクセスが非常に悪いが、調整してはどうか。

**答** 県立新居浜病院整備基本計画策定委員会委員への職員の参加要請をいただいております。会議において意見を申し上げ、基本計画に反映していただくとともに知事陳情などにより、耐震性を確保した建てかえによる施設整備と早期着工を要望していきたい。進入路については、計画の進展に合わせ県とも協議しながら検討していく。

自民クラブ

永易 英寿 (30分)



(1)子育て支援の充実について

- ① 特色ある公園づくり
- ② 子育て用品リユース・リース補助事業
- ③ 子育て応援パスポート事業

- ④ エンゼルヘルパー派遣事業
- (2) 学校トイレの洋式化について
- (3) 観光振興について
- (4) 総合防災拠点施設について
- (5) 防災力の向上について

(2) 学校トイレの洋式化について

**問** 小中学校トイレ洋式化率と排便教育の現状、今後の整備計画を伺う。また、小中学校は避難所として指定されており、災害時には体育館のトイレを小さな子どもや高齢者、障害者など多くの人が使用するため多目的トイレの設置も必要である。災害政策の観点も踏まえて多目的トイレ設置の考えはあるか。

**答** トイレの洋式化率については、小中学校全体で32・8%であり、60%以上を目標として順次改修を進めている状況である。排便教育については、学級担任と擁護教諭とのチームティーチングで授業を実施し、よりよい排便が習慣化するよう努めている。多目的トイレについては、避難所としての利用も考慮し今後学校の状況を見ながら整備していく。

無会派  
岡崎 溥 (10分)



(1)市長の政治姿勢について

- ① 安保法制(戦争法)
- (ア)アメリカは常に戦争をしている国
- (イ)集団的自衛権は先制攻撃
- (ウ)抑止力論では悪循環

② 自民党の憲法改正草案

- (ア)戦争のできる国へ
- (イ)基本的人権、表現の自由の制限
- (ウ)憲法で国民を縛る

案 (1) ② 自民党の憲法改正草案

**問** 九条を変えて「国防軍」をつくり、海外での武力行使が無条件で可能に。表現の自由を制限を加え、最高法規で「永久不可侵の権利」としての基本的人権は丸ごと削除。国防の義務がうたわれ、身体の拘束及び苦役からの自由(十八條)も変えるので、徴兵制も可能に。これらについてどう考えるか。

**答** 憲法改正草案については、自主憲法制定という自民党結党以来の基本方針に基づき、基本的な考え方を示し、議論を喚起するため発表されたものと理解





新居浜市議会事務局



←新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく！

**答** 寄附件数、金額ともに増加傾向にあるが、満足すべき状況ではない。現在新たなインターネット活用を取り組みを進めており、返礼品もより魅力的な物を取りそろえていきたい。ふるさと納税は寄附を集めるだけで

**問** 出身地や応援したい自治体に寄附すると税金が減額される制度であるが、本市の現状はどうなのか。問題点、課題点は何か。今後どのように取り組んでいくか。全国的に過剰な返礼品競争と高所得者の節税対策になっっている現状をどう見ているか。ふるさと納税のあるべき姿について市長のご所見を伺いたい。

(1)ふるさと納税について

(1)ふるさと納税について  
(2)農業振興について

無党派

藤田 幸正 (20分)



している。今後、憲法改正の際には、論点を明確にし、国民的議論を十分に重ねた上で世論を反映し、国政の場において慎重かつ十分な議論が尽くされるべきだと考える。

9 月市議会定例会

お気軽に傍聴にお越しください。

会期 8月30日(火)～9月15日(木)

時間 午前10時開会

場所 本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席  
委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席

放映 本会議はCATVで生中継、録画放送および市議会ホームページで動画配信を行います。

開催日	内 容
8月30日(火)	議案上程、説明、質疑、委員会付託
9月6日(火)	一般質問 伊藤 謙司 議員 (40分) (代表) 高塚 広義 議員 (40分) 伊藤 優子 議員 (40分)
9月7日(水)	一般質問 小野 辰夫 議員 (30分) (個人) 篠原 茂 議員 (30分) 藤田 豊治 議員 (30分) 井谷 幸恵 議員 (10分)
9月8日(木)	一般質問 神野 恭多 議員 (10分) (個人) 岩本 和強 議員 (20分) 佐々木文義 議員 (20分) 岡崎 溥 議員 (10分) 太田 嘉一 議員 (20分)
9月9日(金)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
9月12日(月)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
9月15日(木)	委員長報告、討論、採決

(1)メチオニン製造設備増強について  
(2)防災訓練について  
(3)国土強靱化基本法について  
(4)公民館について

公明党議員団  
藤原 雅彦 (20分)



なく、地元の特産品等を全国に発信することで、引き続き応援していただく格好のツールと考えている。全国の過剰な返礼品競争に流されることなく、新居浜、愛媛県産品の良さを積極的に発信し、新居浜市の応援者を増やしていきたいと考えている。

(4)公民館について

**問** これからの5年間で、主事が14人退職する。新たに主事を任用しなければならぬ。地域主導型公民館運営以前は、公民館職員は市職員が担っていたため、職員の充足に問題はなかった。今後、特に主事の任用をどのように考えているのか。

**答** 公民館主事あるいは主事補が果たす役割は大きく、それぞれの力量が公民館活動の成果にも大きな影響を及ぼしている。

現在国において、公民館や社会教育主事養成について議論が進められており、その動向を注視し、今年度中に社会教育委員会議の場でこれからの在り方や確保について議論していきたい。

◎会議録の公開について  
市議会定例会の一般質問の詳しい内容は、市議会ホームページ内の「本会議会議録」および「一般質問検索システム」で見ることができ、各公民館、各支所、別子銅山記念図書館などで会議録の閲覧ができます。